

平成22年度「とやま賞」候補者推薦要領

1. 「とやま賞」の趣旨

現在の活動実績がすぐれ、かつ、富山県の将来を担うにふさわしい前途有為な人材の育成に資する。

2. 候補者の条件

- (1) 富山県出身又は富山県内在住のもの
 - (2) 学術研究、発明発見(技術開発・応用を含む)、芸術文化、スポーツ等の分野において、すぐれた業績を挙げ、かつ、将来の活躍が期待される個人又は団体
- ※ なお、年齢は原則として45歳(平成22年5月9日現在)までとするが、人文・社会科学系についてはこの限りではない。また、大学・研究機関等にあっては准教授クラスまでとし、教授は含まない。

3. 提出書類等

- (1) 平成22年度「とやま賞」候補者推薦書
 - (2) 財団が特に指定する提出資料(別紙)
- ※ なお、提出資料の様式は、財団のホームページよりダウンロードが可能である。ただし、Eメールでの提出は、受け付けない。

4. 推薦締切

平成21年11月24日(火) 必着

5. 送付先

財団法人とづくり財団 事務局あて
〒930-0018 富山県富山市千歳町1-5-1
富山県教育記念館2F

電話	076-444-2000
FAX	076-444-2001
E-mail	toyama@t-hito.or.jp
ホームページ	http://www.t-hito.or.jp

6. 選考、発表

- (1) 本財団で候補者の将来性、独自性、国際性などの観点から慎重に審議して、受賞者を決定する。
- (2) 受賞者の発表は平成22年4月の予定

7. 表彰

- (1) 受賞者には奨励金として100万円を贈呈する。
- (2) 贈呈式は平成22年5月の予定

※候補者・推薦者の個人情報については厳重に管理し、「とやま賞」以外の目的には使用いたしません。

(別紙)

財団が特に指定する提出資料

1. 学術研究の部

- (1) 推薦の根拠となる「応募業績の要旨」(別紙の様式2枚に記入)
- (2) 業績及び成果を掲載した雑誌、新聞等資料の写し (A4版)
- (3) 最近5箇年の研究論文のリスト及びこれらのうち代表論文5編全文の写し (A4版)
 - ア 論文の著者名は原論文のとおり記入すること。
 - イ 共著の場合は、自己の氏名の下に線を引くこと。
 - ウ 代表論文5編の論文番号に○印を記すこと。
 - エ 論文がインプレスの場合、それを証明するものを添付すること。
(例：契約書の写し等)
- (4) 全国規模及び国際会議における特別講演等、主な講演のリスト (A4版)
(会議名、主催者名、演題、期日、会場等)
- (5) 科学研究費助成及び公的財団の助成のリスト (A4版)
(候補者が、代表者か分担者かを明記すること。)

2. 発明発見(技術開発・応用を含む)の部

学術研究の部(1)から(5)までに準ずる。ただし、(3)については、研究論文にかえて又は加えて公表文献(応募業績に係るもので公表年次は不問)など、業績内容を紹介する資料等を提出することができる。

3. 芸術文化の部

学術研究の部(1)及び(2)に準ずる。ただし、これらに加えて、業績内容がわかる作品又は図録などを提出することができる。

4. スポーツの部

活動内容・業績、記録等のリスト及びそれを掲載した資料の写し (A4版)

5. 各部門共通事項

- (1) 財団が指定する提出資料以外に適切な資料(著書等)があれば、別途添付しても差し支えない。ただし、人文・社会科学系の候補者が、その著書を提出する場合は、できるだけ2冊提出すること。
- (2) 提出書類は、原則として返却しない。ただし、書籍、CD、DVD等について返却希望があれば、この限りでない。